



⑥ 国家戦略特区 ～岸田総理【当時】への要望活動～

- ▶ 東アジアのライバル空港では、国家プロジェクトとして周辺地域における産業拠点形成等を推進。
- ▶ 日本の国際競争力強化に向けては、こうしたライバル空港との熾烈な空港間競争を勝ち抜くため、**成田空港を核とした物流・産業拠点の形成等に国家プロジェクトとして取り組む必要がある。**



令和6年7月、岸田総理（当時）に対し、千葉県・空港周辺9市町連名で、「**我が国の国際競争力の強化に向けた成田空港を核とした物流・産業拠点の形成等に関する要望**」を実施。



【要望項目】

- (1) 国際線ネットワークの充実・強化
- (2) 道路・鉄道アクセスの充実・強化
- (3) 物流・産業機能の集積等へ向けた
国家戦略特区の活用
- (4) 人材の確保・育成
- (5) 産業用地の整備・開発等の迅速化
- (6) 農林水産物・食品の輸出機能の強化



国家プロジェクトとして**成田空港を核とした国際航空物流拠点としての機能強化**が図られるように、**特区の活用を含め**、しっかりと対応を行っていきたい。（総理発言）



⑥ 国家戦略特区

～東京圏国家戦略特区の区域が千葉県全域に拡大～

令和7年6月

東京圏国家戦略特区の区域が千葉県全域に拡大

国家プロジェクトとして取組が加速する成田空港の機能強化を契機として、国際的ビジネス拠点の形成とイノベーションの促進を通じた国際競争力のある新事業創出を目指す。

日本の国際競争力の強化に向けて、日本最大の貿易港であり、日本の空の表玄関でもある**成田空港**を中核として**千葉県のポテンシャルを最大限に活用**

規制改革を推進し、民間投資を呼び込む環境を整備

国際的ビジネス拠点形成・新事業創出に向けた本県のポテンシャル





⑥ 国家戦略特区 ～主な規制改革の事例～

特区提案を契機に実現した規制改革の事例

航空物流に係る外国人材の活用拡大



提案

航空物流に係る人材確保を図るため、特定技能「航空」について、**貨物取扱業務(空港グランドハンドリング)に従事する外国人**の受入れは空港内の事業者に限られているところ、**空港敷地外の事業者も受入れ可能**とすることを提案。



成果

空港敷地外の事業者においても受入れが可能となるよう、**国家戦略特区の特例措置として実現**される見込み。

成田空港におけるEU向け衛生証明書の発行



提案

成田市場を活用した更なる輸出促進に向けて、関東農政局（さいたま市）において発行されるEU向け水産物の衛生証明書について、**成田空港において発行を可能**とすることを成田市と共同で提案。



成果

特区提案を契機に、**成田空港において衛生証明書の発行が可能**に。